

事業評価書

補助事業名	東富士演習場関連公共用施設（交通施設：市道1-13号線）整備事業						
補助事業者名	裾野市長						
実施場所	裾野市下和田地内						
補助事業の成果の目標	市道1-13号線は、周辺住民の生活道であり、バス路線も兼ねている路線であるが、経年劣化により舗装状態が悪くなっている。このため地域住民より騒音及び走行性について苦情が出ている状況である。よって、車道の舗装補修を行い、車両の快適な通行の確保することにより、周辺住民の交通環境の改善を図る。						
補助事業の内容	舗装補修 L=115m W=6.0m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		30年度					計
	事業費	円 16,284,917					円 16,284,917
	交付金額	13,500,000					13,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	沿線の地元区長や地元役員等にアンケート調査を実施した結果、回答者の約9割から、「車の走行性が向上し満足している」「車の騒音が解消し満足している」等の回答が得られたことから地域住民の交通環境が改善されたことを確認できた。工事中の立て看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を記載し周知した。また工事回覧及び市のホームページにより本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	特になし						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	東富士演習場関連公共用施設（交通施設：市道1-4号線）整備事業						
補助事業者名	裾野市長						
実施場所	裾野市麦塚地内						
補助事業の成果の目標	市道1-4号線は、周辺住民の生活道であり、工場が隣接していることから大型車両の通行と経年劣化により舗装状態が悪くなっている。このため地域住民より騒音及び走行性について苦情が出ている状況である。よって、車道の舗装補修を行い、車両の快適な通行の確保することにより、周辺住民の交通環境の改善を図る。						
補助事業の内容	舗装補修 L=193.8m W=5.3m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		30年度					計
	事業費	円 21,998,034					円 21,998,034
	交付金額	18,474,000					18,474,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	沿線の企業にアンケート調査を実施した結果、回答者の約7～8割から、「車の走行性が向上し満足している」「車の騒音が解消し満足している」等の回答が得られたことから交通環境が改善されたことを確認できた。 工事中の立て看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を記載し周知した。また工事回覧及び市のホームページにより本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	特になし						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	東富士演習場関連公共用施設（交通施設：市道2-42号線）整備事業						
補助事業者名	裾野市長						
実施場所	裾野市須山地内						
補助事業の成果の目標	市道2-42号線は、中学校周辺で、住民の生活道であり、須山工業団地にも近く、企業も頻繁に利用する道路である。経年劣化により舗装状態が悪くなっているため歩行者や通行車両へ危険な状況である。 よって、車道の舗装補修を行い、車両の快適な通行の確保することにより、周辺住民の交通環境の改善を図る。						
補助事業の内容	舗装補修 L=125m W=5.5m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		30年度					計
	事業費	円 16,329,532					円 16,329,532
	交付金額	9,246,000					9,246,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	沿線の地元区長や地元役員等にアンケート調査を実施した結果、回答者の約9割から、「車の走行性が向上し満足している」「車の騒音が解消し満足している」等の回答が得られたことから地域住民の交通環境が改善されたことを確認できた。 工事中の立て看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を記載し周知した。また工事回覧及び市のホームページにより本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	特になし						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	東富士演習場関連公共用施設（教育文化施設：裾野市民文化センター改修）整備事業						
補助事業者名	裾野市長						
実施場所	裾野市石脇583						
補助事業の成果の目標	<p>市民文化センターは、平成3年の供用開始以来、各種公演や市民の発表会、各種イベントなどに使用され、市の中核的教育文化施設の役割を担っている。</p> <p>しかし当施設は建築後約28年が経過し、各種設備の劣化等が見受けられ、舞台照明やエレベーターなど、大規模改修の必要がある。</p> <p>市民文化センター改修基金事業のうち、平成30年度は会議棟エレベーターを改修することにより、施設の機能を維持・向上し、引き続き地元住民が快適に当施設を利用できることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	エレベーター改修						
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和4年度まで						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度	30年度	計	
	事業費	円 0	円 0	円 0	円 29,106,000	円 29,106,000	
	基金造成額	交付金	65,250,000	65,250,000	65,250,000	65,550,000	261,300,000
		市町村費等					
		その他					
	運用益		130,500	130,650	98,542	359,692	
	計	65,250,000	65,380,500	65,380,650	65,648,542	261,659,692	
基金処分類	0	0	0	20,000,000	20,000,000		
基金残額	65,250,000	130,630,500	196,011,150	241,659,692	241,659,692		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>利用者へのアンケート調査を実施したところ、以前に設置していたエレベーターとの比較で「大変良い」「良い」とされた方が91人中77人、乗り心地が「大変快適」「快適」とされた方が73人となり、改修の成果が見受けられた。</p> <p>エレベーター内壁に事業名等を記載した名盤（プレート）を設置し、交付金事業により建設したことを関係住民及び市民に周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	特になし						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						